

新LIFE利用者FB開始

厚労省 全国の利用者と比較

厚生労働省は1月24日、科学的介護情報システム（以下、LIFEシステム）2024年度版の利用者フィードバックを1月31日に開始したと発表した。新システムでは利用者単位の状態の推移を確認できるだけでなく、全国の類似した状態の利用者と比較できる。事業者がケアの質向上に

向けたPDCAサイクルを繰り返す中で、フィードバック表のさらなる活用を促す。21年度に稼働開始したLIFEシステムを24年8月に刷新。11月末に事業所フィードバックを開始し、段階的にLIFE関連加算について掲載してきた。

新LIFEシステムは、24年度報酬改定で見直されたADL維持等加算などのアウトカム評価に対応。重複する入力項目の調整も行った。また、フィードバックでは、ブラウザ上で旧システムより詳細な比較をできるようにした。LIFE関連加算を取得する事業所では、自事業所・利用者の時系列での推移や

全国平均との比較だけでなく、サービス別・要介護度別・都道府県別などで値の絞り込みが可能。情報提供の頻度も、従来の3ヵ月に1回から、毎月となる。掲載情報の集計は、前月末日までに評価、当月10日までに提出された情報をもとに11日に開始。フィードバックへの反映は日数を要するといひ、LIFEシステムのお知らせ欄で反映を通知する。